

北杜市野生鳥獣対策協議会の設置によるシカ・イノシシ・サルの被害防止対策 ー山梨県北杜市ー

- 市民の生活に甚大な被害を与えるシカ・イノシシ・サルを猟友会から選ばれた実施隊員により捕獲。シカ・イノシシはジビエにも利用。
- サルの群れ数及び生息域を把握し地域ごとに対策を検討。また、大型捕獲檻の設置や、サルの生態、捕獲に詳しい捕獲活動員の雇用等により、効率的な捕獲を推進。
- 被害を受けている市民が、地域一丸となって追い払い等を行うための補助制度を創設。

シカ・イノシシの対策

- 捕獲目標数を設定し、実施隊が捕獲。
- 新たな猟友会員を増やすため、狩猟免許を取得する費用の一部を市で負担。
- 捕獲した個体をジビエ料理に利用。



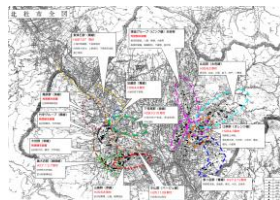
命を無駄にしない!



山梨県産鹿肉の認証制度

サルの対策

- 地域（区や班など）が一丸となってサルを追い払う場合、追い上げ用花火などの購入費を助成。
- 追い上げ用花火の講習会を開催。



データを収集し、大型捕獲檻の設置などに利用。

- 臨時職員の定期巡回により、生息地域や群れ数を把握。（サルに発信機をつけるテレメトリー調査）
- 出没地域に大型捕獲檻を設置。



追い上げ用花火講習会の様子

効果

シカ・イノシシ・サルの目標数及び実績数（個体数調整）

年度		シカ	イノシシ	サル
28年度	目標数	2,000	140	180
	実績数	1,303	124	180
29年度	目標数	1,500	140	230
	実績数	1,396	140	230

大型檻のサル捕獲数

年度	須玉町	武川町	明野町	白州町
H27	4	-	-	-
H28	58	12	-	-
H29	8	50	7	0

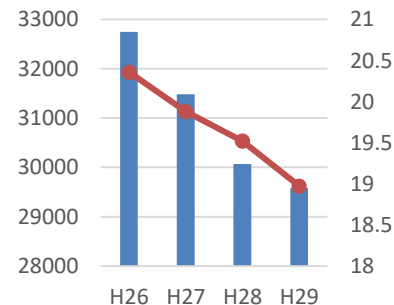


白州町はH30年3月2日に完成となったため、年度内に成果ができませんでした。

発信機を装着したサル。一部は発信機を付け放獣。

H29年度はH26年度と比較し、被害面積で10%減少、金額で7%減少。農家のモチベーション維持にも貢献。

シカ・イノシシ・サルによる被害面積及び金額



■ 面積 (ha) ● 金額 (千円)

北杜市役所農政課
JA・農業共済組合等への調査により作成

捕獲した個体の一部はジビエに利用



○ H24年には29人だった実施隊は、H29年に199人に増加。

北杜市野生鳥獣対策協議会の設置によるシカ・イノシシ・サルの子被害防止対策 ー山梨県北杜市ー

- 山梨県の総面積の13.5%を占める北杜市。この、603.89Km²のうち森林が76%であり、そこからあふれ出る野生鳥獣の活動は市民生活の脅威となっている。
- 市はこの状況に対処すべく頭数の調整、削減に具体的な目標を設定。

北杜市の課題

○住民の悩み

- ・シカ・イノシシが走り回っていて怖い。
- ・サルに家の一部を壊された。
- ・シカ・イノシシ・サルに庭を荒らされた。



シカと衝突した車



市内を移動するサルの群れ

○農家の悩み

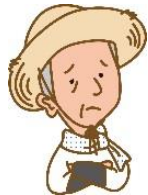
- ・シカ・イノシシ・サルに田畑を荒らされたり、農作物を食べられた。



シカに食べられた苗



イノシシに食べられたジャガイモ



何をしたらよいのか…

北杜市の対応

きっかけ

農作物の被害、耕作放棄地の増加、生活地域への獣の侵入…この負のスパイラルを何とかしたい。

将来に向けて

- 獣害対策を促進させることにより田畑を保護し、農業の衰退に歯止めをかける。
- 生物多様性の側面から増えすぎた個体を駆除し、希少動植物を保護する。
- 捕獲したシカ・イノシシをジビエ料理など新たな資源として地域を元気にする。

Step1 (H17) 北杜市野生鳥獣害対策協議会を設置

- 市、猟友会、JA、自治会長、森林組合等で組織。
- 周辺8市町村で組織する「中部西関東市町村地域連携軸協議会」に参加し、周辺市町村と連携し活動する。

Step2 (H24) 国からの補助を受け、組織を再編成

- 市、猟友会、JA、自治会長、森林組合等で組織。
- 市から独立し、独自の対策を行える体制となった。

Step3 (H24) 北杜市野生鳥獣被害対策実施隊を設置

- 市職員、猟友会員などから組織される野生鳥獣被害対策実施隊を設置。
- 北杜市野生鳥獣害対策協議会と連携し、活動を行う。

捕獲個体を廃棄するだけでなく、利用することが可能となり、収入に繋げることも可能となった。

国からの補助を協議会が直接受けることが可能となり、以前より多くの取組ができるようになった。

Step5 (H28) 明野ジビエ肉処理加工施設設置

- 捕獲したシカ・イノシシ肉を有効に利用するため、ジビエに使用する肉処理加工施設稼働。

取組を経て…

Step4 (H27) 大型捕獲檻を設置

- サル用大型捕獲檻を明野町に設置。
- 以降、H29年度には合計4箇所稼働。

協議会で行っているテレメトリー調査と連携することで、多数の個体を捕獲することが可能になった。